

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	富沢文洋
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3519
<b>事務事業名</b>	4202 林道開設事業（単独）											
<b>所 属</b>	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
<b>施 策</b>	05012300 森林の多面的機能の維持保全と共生											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	060301 農林水産業費・林業費・林業振興費										
	<b>事業</b>	950000 林道開設事業（単独）										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
林道開設により、林業機械導入ができるとともに、森林整備の効率があがる。						林道の改良により、手入れのできない森林が健全な森林に造成できる。						

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

<b>平成22年度 実績</b>	<b>平成23年度 実績</b>
<b>平成24年度 実績</b>	<b>平成25年度 実績</b>
林道米子不動線改良工事、林道戸谷沢線改良工事	林道戸谷沢線改良工事
<b>平成26年度 予定</b>	<b>平成27年度 予定</b>

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		1,323	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		1,323	0
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		1,323.0	0.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	1,323	戸谷沢線改良工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>・行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>・市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	森林整備、災害防止のための改良工事は不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の成果は上がっているか</li> <li>・目標に対する達成度は十分か</li> <li>・市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	改良工事により、より広い範囲の整備ができ、森林保全が図られている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>・効率性向上に努めているか</li> <li>・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	工事の工法において、設計数値を最小限許容範囲内にしている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
工事が特殊なため、設計方法、工事費の掌握に苦慮している

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	統合・終了	次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント		2次評価コメント	
今後も、危険度・緊急性を考慮し、事業を実施する。		森林整備に不可欠な林道を継続して維持管理を行う	

## 外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント